



常磐大学大学院被害者学研究所・サテライトキャンパス開設記念(東京)
常磐大学国際被害者学研究所 第2回シンポジウム

主催：常磐大学 後援：日本被害者学会

1日目 *Voices of Crime Victims Change our Society*

被害者の声

2005年

1月20日 木

13:00~16:20 (受付12:00~) 参加費無料

開催会場 ● 常磐大学 サテライトキャンパス (東京)
 同時中継 ● 常磐大学 水戸キャンパス (H棟大講義室)
 (裏面案内図参照)

被害者、遺族自身が茨の道から声を上げ、根強く周囲に働きかけた長い道のり、その声がようやく立法の府にたどり着き、真摯に受け止めた人々の熱意と努力で、ようやく日本でも被害者の人権を守る基本法が成立しました。「被害者のための正義」実現のため国際的推進役を担ってきた国連のヴェテレ氏、また、日本における被害者支援の第一線で活動を続けている方々を迎え、被害者の尊厳が重んじられる社会をどう構築していくか、基本法の精神が生かされる仕組みづくりをどう進めてゆくか、皆さんと共に考えます。

プログラム

*全日程同時通訳つき

(敬称略)

- 13:00 Opening Address 開会挨拶
- 13:10 Keynote Speech 基調講演
「国連の取り組みと犯罪被害者等基本法」
 講師：エデュアルド・ヴェテレ (Dr. Eduardo Vetere)
 国連国際犯罪防止センター長
- 14:00 Panel Discussion パネルディスカッション
「基本法制定によって何がどう変わるか」
 - コーディネーター：
 諸澤 英道 常磐大学理事・常磐大学大学院教授
 - パネリスト：
 エデュアルド・ヴェテレ 国連国際犯罪防止センター長
 住田 裕子 弁護士・獨協大学特任教授
 高橋シズエ 地下鉄サリン事件被害者の会代表世話人
 林 良平 全国犯罪被害者の会幹事
 富田 信雄 常磐大学教授
- 16:00 Closing Address 総評・閉会挨拶 (16:20閉会)

2日目 *Child Abuse: International Perspectives on Causes and Responses*

児童虐待

— 国際的視点から見た原因と対応 —

プログラム

*全日程同時通訳つき

(敬称略)

- 11:00 Opening Address 開会挨拶
- 11:10 Keynote Speech1 講演1
「身体的児童虐待とその影響」
 講師：ルード・ブレンズ (Dr. Ruud Bulens)
 オランダ・フリース大学教授
- 12:10 Keynote Speech2 講演2
「日本における子ども虐待への社会的対応」
 講師：高橋 重宏
 日本社会事業大学専門職大学院教授/日本社会福祉学会会長
- (13:00-14:00 昼休み)
- 14:00 Panel Discussion パネルディスカッション
 - コーディネーター：
 西村 春夫 常磐大学国際被害者学研究所招聘教授
 - パネリスト：
 藤野 京子 早稲田大学助教授
 エリアス・エスカップ・シルバ チリ・サンチャゴ大学教授
 ムーレイ・ストラウス アメリカ・ニューハンプシャー大学教授
 アーヴィン・ワラー カナダ・オタワ大学教授
 ゲルド・キルヒホッフ 常磐大学教授
 - 指定討論者：
 長井 進 常磐大学教授
- 16:20 Rapporteur's Comment 講評
 ポール・フライデー アメリカ・ノースカロライナ大学教授
- 16:35 Closing Address 閉会挨拶 (16:40閉会)

2005年

1月21日 金

11:00~16:40 (受付10:20~) 参加費無料

開催会場 ● 常磐大学 水戸キャンパス (H棟大講義室)

子どもにとって安心と信頼の礎となるはずの家庭で起こるさまざまな虐待 — 心身に残された傷は子どもの成長や将来にどのような影響を及ぼすのでしょうか。児童虐待防止法が施行され、ようやく4年が経過した日本。長期にわたって児童虐待に取り組んできた先進諸外国。研究や心理臨床などに取り組む国内外の専門家を招き、児童虐待に関する国際的視点から見た原因と対応について学び、被害児童の支援や虐待の防止のあり方を考え、また私たちが個人や地域社会に何が求められるのかを共に考える機会にしたいと思います。

お申込み方法

いずれのシンポジウムも、1月12日(水)までに、参加シンポジウム名、参加会場を明記の上、お名前、ご連絡先電話番号を、FAXまたはEメールにてご送信下さい。
 なお、ご来場の際には公共の交通機関をご利用下さいませようお願いいたします。

お問合せ・お申込み先：常磐大学国際被害者学研究所
 水戸市見和1-430-1/TEL:029-232-2665・FAX:029-232-2522
 e-mail: tiv@tokiwa.ac.jp (担当：中村、坂場)